

第1回目(鹿児島 YEG)新型コロナウイルス感染症の影響調査

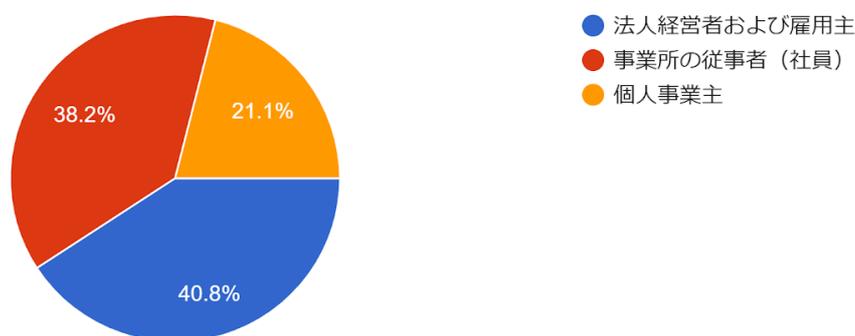
実施期間：令和2年5月8日～13日

対象：鹿児島商工会議所青年部会員（104名中76名回答）

回答方法：WEBによるアンケート回答

属性を教えてください

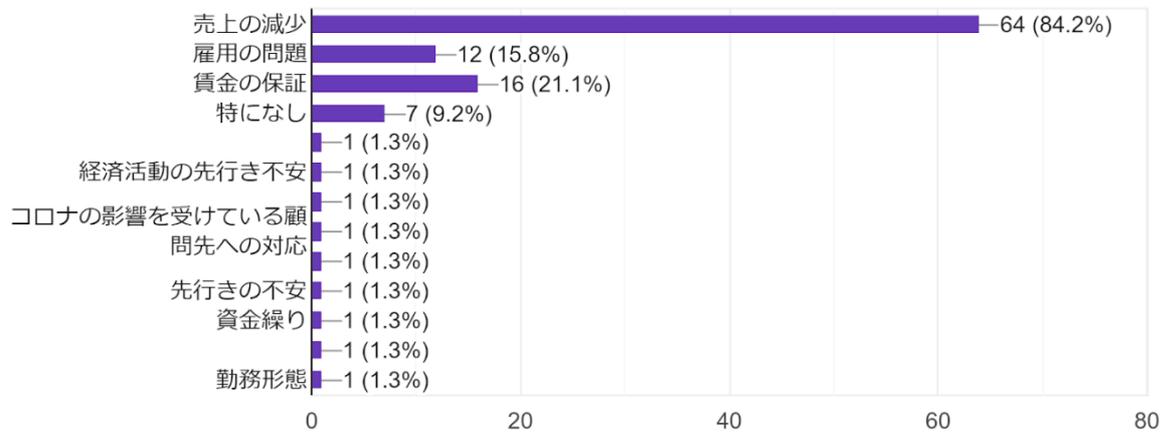
76件の回答



サービス業／小売業／製造業／卸売業／飲食業／サービス／建設業／税理士／自動車ガラス施工販売／放送業／飲食／広告代理業／警備業／弁護士／専門サービス業／印刷業／食品製造業／印章業、軽印刷業、広告制作業／不動産／自動車関連製品卸販売・ドコモショップ運営／保険代理業／小売店／自動車販売及び整備／損害保険業／営業／旅行業／医療／スナック／金融保険業／キャバクラ／広告業／建設専門工事業者／運輸業／金融業／小売／食肉卸売業／青果物卸売業、小売業／宿泊、観光業／学術研究、専門・技術サービス業／管工事業／飲食店／サービス業（舞台放送技術、イベント制作）／精肉販売、弁当惣菜仕出し／生花業／貸切バス会社・旅行業／宿泊事業／弁護士業／林業／IT関連／イベント企画制作／社会保険労務士／金融／社労士業／舞台音響照明／貸植木業／人材派遣業、障害福祉サービス、飲食店（76社回答）

令和2年度鹿児島商工会議所青年部スローガン
「よろこびをつなぐ YEG へ～つないだ情熱を次の未来に～」

コロナの影響で、今、困っている事、直近の不安や問題があれば教えてください。(複数回答可)
76件の回答



●上記について、要因として考えられることや障害となっていること、悩みなどをご記入ください。

※回答者の生の声をお届けしたいため、自由記入方式にしている項目に関しては敢えて記入してもらったそのままのデータを、加工せずに使用しておりますことをご了承ください。

【要因として考えられること】

- ・ イベントが無くなり、顧客である飲食店の多くが営業できていないため。
- ・ お客様のモチベーションの低下。
- ・ 自動車購入・修理が減少している為。
- ・ 購入機会の現状。
- ・ 結婚式の延期や、新規顧客の減少。感染拡大が落ち着くまで動けない。
- ・ 世論として今複数名での移動を避ける時期であることが否めないため、必然的に下がってきている。
- ・ 受診控えや長期処方による受付数減。
- ・ 金融庁からお達しで営業販売を停止する様になっている。仕事上のアプローチ、訪問を禁止させている。
- ・ お取り引き様の注文の減少。
- ・ 取引先様の休業等の影響。
- ・ 現在はコロナの影響を受けている顧問先への経営相談、借入支援等を行っているが、顧問先の業績が報酬に直結する業種なので既存顧問先の報酬減少が考えられる。
- ・ 緊急事態宣言による渡航及び外出の自粛要請に伴いお客様の減少。

- ・経済活動の停滞。
- ・イベント等の自粛。
- ・飲食店への卸の減少。弁当惣菜は波が激しく夏の暑い日が続くと外出も減るため売上が見込めない。百貨店等の売上也見込めないため計画の立てようもない。
- ・イベントの自粛。
- ・生花業を営んでいるが、コロナの影響で大口の取引(結婚式装花、飲食店への定期的な生け込み)が停止している状態。小売店頭販売はしているものの、単価的には微々たるもので、家賃分も賄えない状態。
- ・国内・海外からの団体旅行の減少。
- ・単価の落ち込み、消費需要の低下。
- ・他業種の営業自粛。
- ・自粛要請でイベント、催事が全くない。
- ・イベントの中止、スポンサーの出稿控え。
- ・営業自粛要請、外出自粛。
- ・自粛によるイベントの中止など。
- ・店舗の休業要請に伴い店舗が休業すればおのずと植木も休みになってしまうので、売上が減少しました。お客さんが減ったので、植木はもういらないと断られた店舗は十数件にのぼります。
- ・コロナによる自粛のため、仕事がなくなった。店舗の営業ができなくなった。

【障害となっていること】

- ・ショップ運営が時短ならびに少人数での対応となっている為
- ・面談率の低下とクライアントの売上減少。
- ・対面による営業活動が出来ない。
- ・売り上げの減少。接待を伴う飲食店がピックアップされているのが原因！
- ・自粛に対しての補償不足。
- ・外出自粛要請。
- ・緊急事態宣言による自粛。
- ・助成金の支給が遅い。
- ・コロナの終わりがみえない事。
- ・家賃の保証を大家側に補助するという案が出ているが、大家側に補助をしても大家側が申請しないと意味がない。
- ・先行きの不透明さ。
- ・コロナ感染予防の為の外出自粛で、集客が見込めない。
- ・アポ取りが出来ない。

【悩み】

- ・雇用調整助成金の受給対象にならない程度の売り上げ減少が長期的に続きそう。
- ・取引先の休業及び時短営業による売上減少及び在庫過多によるキャッシュフローの悪化。緊急事態宣言後に売上がどのくらいで戻るのかが不安。また家賃の問題等も深刻である。
- ・雇用維持のために営業転換しているが、売上は乏しく保証や給付金ではとても補えない。
- ・ホテルや飲食店のお客様向けの売り上げはゼロ。弊社は卸売業なので、全体の売り上げが2割減っているだけで大赤字になっている。また売上激減以前の支払いがあるので、資金繰りがとても苦しい。
- ・鹿児島県の緊急事態宣言が解除された後もすぐに消費者が戻って来るわけではない。結婚式だと、挙式まで少なくともそこから2、3ヶ月はかかる。そこから業者へ支払われるのは更に2か月後となる。飲食店も、売り上げが無かった期間を埋めるべく、定期的な生け込み等の支出削減を測られると思われる。もしくはそのまま、契約中止ともなりうるのではと思う。
- ・オンライン環境の安全性・安心性の確保について、どこまでの対応をとるべきかが技術的な知識の欠如によりわからない。

【その他（上記以外に分類される意見）】

- ・念のためテレワーク環境整備したが、実施はまだで取り越し苦労になりそうだが、コロナ危機後もそれを活かせるようにしたい。
- ・要因は自粛要請だが仕方がないこと。悩んでも仕方がないことなので前を向いてできることをコツコツとやるだけ。
- ・終息するまでどうしようない。
- ・特になし。（同回答2件）

●どのようなサポートを必要としているか教えてください。

※回答者の生の声をお届けしたいため、自由記入方式にしている項目に関しては敢えて記入してもらったそのままのデータを、加工せずに使用しておりますことをご了承ください。

- ・雇用の問題、天文館の連動。
- ・状況が厳しい、そんな本当に必要な時にタイムリーにスピーディに対応してくれれば。
- ・広告宣伝費の助成（申請の簡素化）。
- ・各種租税公課の減免。
- ・鹿児島めっちゃみんな耐えてくれてありがとう！！と市長と知事が言う！！企業が設備投資における助成金（簡素化された特別助成金）。
- ・WEB会議システム等の導入についての助成。
- ・この期間だけ、業態変更をして物販（ワインの販売等）をはじめたので広告宣伝、販売促進をしてほしい。
- ・販売の為の口コミでの告知。買って頂く。
- ・テレワークでの様々な角度からの知識が欲しい。



- ・ 飲食店向けにサポートを。
- ・ 事業主ではなく個人への給付金支給。
- ・ 売上減少による運転資金の補助。
- ・ 新型コロナ収束後の経済刺激策。
- ・ 当面の助成金があると助かる。
- ・ 県、市による独自支援金の早期対応。
- ・ 旅行以外の新たな事業の開発等。
- ・ 電話受診の促進。
- ・ 賃金保証。
- ・ 保証協会が全業種対応してもらえるように。 保証内容を充実させて欲しい。
- ・ 県や市の基金を使うべき 足りなければ県債発行。
- ・ 方針の明確化とスピード感のある対応、対策。
- ・ 売上補償。
- ・ 家賃の一部保証や活用しやすい補助金等の拡張。及び手続きの簡素化を進めて頂きたい。
- ・ 新規事業の融資制度枠を緩和引き上げするべきである。 もっと民間に仕事を振って、雇い入れの政策を作って欲しい。（補助金利用など含む）
- ・ 事業資金の提供。
- ・ 自社がホテルの為、レストランや宴会の利用など。
- ・ 簡素化。
- ・ 消費税、家賃補助。
- ・ SNS 誤った情報を削除。
- ・ 売り上げ減少に対する手厚い補償。今の持続化給付金などでは到底補填できないのが現状である。
- ・ 今現状の補助金、助成金、融資等が混在しすぎて分かりにくい。
- ・ 人材を相互交換するようなサポート。売り上げが下がり人の手が余っている。一方で必要としている業種（介護や病院、スーパーなど？）もあるはず。 税の猶予もしくは免除（自動車重量税や固定資産税など）。
- ・ 家賃保証は大家ではなく賃貸主へ補償してほしい。補償額も家賃と売上とを勘案しある程度の売上に戻るまで継続してほしい。上記にもあげたが、コロナが終息しても半年は現状が続くと思う。各企業に合わせた持続化給付金の増減と申請回数を増やしてほしい。
- ・ 団体旅行の推奨。
- ・ 隔離を目的としたホテル利用者の対応の仕方のガイドライン、消毒液やマスクの支給。
- ・ 雇用助成金の拡充。
- ・ 自社で解消できる為特になし。
- ・ 経済の活性化、イベント等の開催にむけて強いリーダーシップをお願いしたい。
- ・ 感染予防対策補助金。
- ・ 休業によって連鎖的に売上が減少している企業にも補助金などを出してほしい。

・特になし。(同回答5件)

●コロナ対策で出されている補助金や助成金に対する不満や疑問があれば教えてください。

※回答者の生の声をお届けしたいため、自由記入方式にしている項目に関しては敢えて記入してもらったそのままのデータを、加工せずに使用しておりますことをご了承ください。

- ・売上保障など。
- ・手続きが煩雑、必要書類が多い。自治体によって支給が遅いところがあり統一的、平等な運用がされているとは言い難い。
- ・書類が多すぎて大変。
- ・今回の新型コロナ問題で、イベントや、ライブ・エンターテイメント業種はいち早く自粛を促され、おそらく日常に戻れるのはこの業界が最後だと思われる。しかし、飲食業等に比べ業界への補償、補助は手薄い感が否めない。ヨーロッパなど海外に比べ、日本は文化人、エンターテイメントへの理解、サポートが著しく低いのが現状。
- ・新型コロナを機にテレワーク環境整備をしたのにテレワークに対する補助金対象とならず悔しい。
- ・対象条件が、取らせないようにしているかのように感じる。
- ・上限額。
- ・個人事業主も、前年度売上半分なら持続化給付金が出るとの事。せめて30%減とかにして欲しかった。もっと国、県、市町村の内容を分かりやすく提示して欲しい。
- ・全然足りない。
- ・スピードをもっと上げて欲しい。
- ・休業要請による損害と補助額のアンバランス。
- ・売上3%下げても、とても経営が厳しい業種があるはず。給付金を受けられる基準を売上だけに設定するととても厳しい。値下げだけで5%~10%とかはよくあるので、その分利益が減少している。売り上げ減少基準を無くしてもらいたい。
- ・上でも回答したように、連鎖的に売上が減少している企業にも補助金なり助成金なりを出してほしい。
- ・地方自治体が出せる補助金等にも限界がある。それよりもウィルスと共存しながら経済を回す術を早急に見出していきたい。
- ・少なすぎる。
- ・自分の事業については影響が出てないため無いのですが、他業種の方は不満がある内容の対策だと思います。
- ・IT導入補助金の対象を広くしてほしい。
- ・事業主への給付金は必要だと思うが雇用されている人やパートへの個人向け給付金も必要。
- ・個人事業の小売業で雇用保険に加入していない事業所はたくさんあると思う。義務ではあるが罰則が無い為、そういう事業所がある。雇用調整助成金があるが、雇用保険加入が条件であり、緊急雇



用安定助成金もあるが、これは20時間未満の労働者(バイト、パート)に対する助成金であり、雇用保険未加入の20時間以上労働者に対してのものではない。そのため、2年間遡って雇用保険に加入し、そこから雇用調整助成金が適用される事になる。2年間ともなればそれなりの金額。それであれば、申請しない。今回コロナで被害を受けた雇用保険未加入の事業所に対しても雇用調整助成金の満額までとは言わないが、助成してほしい。そしてこれを機に雇用保険加入の罰則を作り強化を行った方が今後何かしらあった時に良いと思う。

- ・持続化給付金は、売り上げ50%減少で申請のハードルが高い(国)。県や市の休業協力金等は対象業種ではない。
- ・早さを求めます
- ・変更が多い。
- ・給付までの期間。
- ・遅すぎる
- ・不満はありませんがわかりやすくしてほしいです。
- ・補助金等の条件が厳しい部分がある。我社は半分まではいかないが2割から3割を超える売上減少があるが中々補助金の対象まではいかないところもある。
- ・今後確実に売り上げ減が見込まれる業種に対してのフォローがない。
- ・建設業はコロナの影響が見えにくく、売り上げが下がるのはもう少し後のことだと予想しています。補助金や助成金はいつまで続くのか？
- ・いろいろありすぎてよく分からない。
- ・遅い。
- ・営業自粛している企業への補償を強化 助成金の期間延長。さらに失業保険の支払い機関の延長など対象になっている、なっていないでわかるよりも早い動き・支援が必要だったと思う。
- ・手続きの簡素化。
- ・補助金の額の少なさ、自粛の基準の曖昧さ。
- ・特にありません。(同回答4件)

●その他

- ・早急に経済が回ることを祈っております
- ・各種経済団体の存在意義を問う。今動かないのなら存在する意味はない。
- ・休業しても給付金だけでは賄えない。働いても感染のリスクは高まる。(我社は卸売業なので配達があります)長期化するとどんどんリスクが高まるというのはつらい。
- ・海外の第2波などの事例を見ても、今後終息は見込めないというのが最近の専門家の見解であり、新型コロナと共存していかなければならない可能性が出てきた。今の状況(自粛)が1~2年もしくはそれ以上続くと県内ほとんどの会社が存続出来ないと思う。かといってそれだけ長い期間、行政の給付金等をあてに国内、県内の企業を存続させるのは不可能である。これからウィルスと共存し



令和2年度鹿児島商工会議所青年部スローガン
「よろこびをつなぐ YEG へ～つないだ情熱を次の未来に～」

ていく中でも経済を回し、イベントの開催も行なっていくガイドラインを早急に示していただきたい。

以上